

いがい なに
1. …以外の何ものでもない
nothing but…

きよねん わたなべ くら はっけん か じく かんてい けっか え どじだい
① 去 年、渡 辺 さん の 蔵 で 発 見 さ れ た 掛 け 軸 を 鑑 定 し た 結 果、こ れ は 江 戸 時 代 に
ゆうめい が か か じく い が い な に かんてい けっか で
有 名 だ っ た 画 家 の 掛 け 軸 以 外 の 何 も の で も な い と い う 鑑 定 結 果 が 出 た。

あた しゃ きょうどう おこな はっぴょう けっか くち
② 新 し い プ ロ ジ ェ ク ト を C 社 と 共 同 で 行 う と 発 表 し た 結 果、ニ ュ ー ス や 口 コ ミ
ざん しん い が い な に こ え おお
な ど で 「こ の プ ロ ジ ェ ク ト は 斬 新 以 外 の 何 も の で も な い」 と い う 声 が 多 く あ が っ た。

2. いざ…となると/いざ…となれば/いざ…となったら
in a pinch/ if forced/when the die is cast

どくしょ かんそうぶん か か なかなか ふで すす
① 読 書 感 想 文 を 書 か な け れ ば い け な い の に、い ざ 書 こ う と な る と 中 々 筆 が 進 ま な い。

かれ ふだん れんしゅう よわき ほんばん つよき けっしょう
② 彼 は 普 段 の 練 習 で は と て も 弱 気 な の に、い ざ 本 番 と な っ た ら 強 気 に な っ て 決 勝 ま
こま すす
で 駒 を 進 め た。

いま
3. 今ひとつ…(ない)
not quite

だ よ いま せつとくりよく
① A グ ル ー プ の 出 し た レ ポ ー ト は と て も ま と ま っ て 読 み や す い の だ が、今 一 つ 説 得 力 が
ざんねん
な い の が 残 念 だ。

こばやし しゃいん した いま しごと じょうねつ み
② 小 林 さ ん は 社 員 か ら 慕 わ れ て い る が、今 一 つ 仕 事 へ の 情 熱 が な い よ う に 見 え る。

4. V ようとも/ い-adj (…い)くとも

no matter how / although

- ①どんなに^{どうしゅ}すごい^な投手^なが投げようとも、あのバッターは^{かなら}必^うず^{かえ}打ち返してしまう。
②伊藤さんは、どんなに^{いとう}痛^{いた}くともリハビリをやめることはしませんでした。

5. かたがた

along with/ together with

- ①同^{どう}級^{きゅう}生^{せい}のお見舞^{みま}いかたがた、祖母^{そぼ}の家^{いえ}に寄りました。
②先^{せん}日^{じつ}のお礼^{れい}かたがた、会^{かい}社^{しゃ}へお伺^{うかが}いしたいのですがよろしいでしょうか。

6. かたわら

as a sideline / by the side of

- ①杉^{すぎ}本^{もと}先生^{せんせい}は教^{きょう}師^しのかたわら、本^{ほん}を出^だすために執^{しつ}筆^{びつ}作^{さぎょう}業^{いそ}に勤^{いそ}んでいます。
②あ^{ちや}の^{いろ}茶^{ねこ}色^{かなら}い猫^{そふ}は、必^{すわ}ず祖父^{そふ}のかたわらに座^{すわ}っている。

7. が早い^{はや}

as soon as

- ①仕^し事^{ごと}が終^おわるが早^{はや}いか、石^い井^{しい}くんは退^{たい}社^{しゃ}した。
②家^{いえ}に帰^{かえ}るが早^{はや}いか、子^こ供^{ども}はすぐ部^へ屋^やで寝^ね始^{はじ}めた。

8. からある/からする/からの

as much as/ as many as

- ①彼^{かの}女^{じょ}は40億^{おく}円^{えん}からする財^{ざい}産^{さん}を相^{そう}続^{ぞく}したそうだ。
②東^{とう}京^{きょう}で^{おこな}行^{かい}わ^ごれた介^{てん}護^{じかい}用^{れん}品^{じつ}の展^{まん}示^{ひと}会^{にゅう}に連^{ほう}日^{こく}1万^{こく}から^{ほう}の^{こく}人^{こく}が^{こく}入^{こく}場^{こく}したと報^{ほう}告^{こく}
がありました。
③高^{たか}橋^{かはし}くんは10kgからあるお米^{こめ}を軽^{かる}々^{がる}と持^もち上^あげた。

9. ことだし

because / since

- ① 提 出 までまだ時間もあることだし、 丁 寧 に見直しをして 完 璧 に仕上げよう。
② 社 長 からの許可も出たことだし、 さっそくこのプロジェクトを始動させよう。

10. …ずにはおかない/ないではおかない

will definitely / cannot not

- ① 今度、片付けをする 約 束 を 破 ったらおもちゃを捨てずにはおかないからね。
② 彼 女 は すぐ負けず嫌いなので、 試 合 後 半 で 反 撃 を しないではおかないだろう。

11. すがない

have no way of…

- ① どんなに 注 意 や 制 度 を 設 けても 放 置 自 転 車 の 数 は 減 らず、 市 役 所 も なす すが ない
ようだ。
② 引 越 した 友 人 の 連 絡 先 が 書 いてあるメモを 母 が 捨 て て し ま っ た の で、 連 絡 を 取 る
す べ が な く な っ て し ま っ た 。

12. (で)すら

even

- ① 歴 史 に 詳 しい 私 ですら 知 ら な か っ た こ と を 祖 母 が 教 え て く れ ま し た 。
② 兄 は バ ス ケ の 試 合 で 足 を 痛 め、 自 分 で 歩 く こ と す ら 出 来 ま せ ん 。

13. …だけでした。

It's better than…/ one should feel grateful for

- ① 台 風 の せ い で 楽 し み に し て い た 野 外 フ ェ ス が 中 止 に な っ て し ま っ て と て も 残 念 だ が、
チ ケ ッ ト 代 が 返 っ て く る だ け ま し た 。
② 人 身 事 故 の せ い で 満 員 電 車 に 乗 ら な く て は な ら な か っ た が、 会 社 に 遅 刻 し な か っ た
だ け ま し た 。

14. …たところで

even if one does something …

①あと10分したら彼女が家に来てしまうのだから、今から部屋を掃除したところで無駄だろう。

②この年で習い事を始めたところで、上達するか分からない。

15. …でも何でも無い/い-adj (…~~や~~)くも何ともない

not in the least

①私は物知りでも何でも無いよ。たまたまテレビで見たことを話ただけだよ。

②昨日の体育祭で友人は体中が痛いと言っていたが、僕はまだ痛くも何ともない。

16. とあれば

if / if it is the case that

①私は自分の席に戻りますが、必要とあれば内線で呼んでください。

②先生のお願いとあれば、休みの日も資料整理を手伝いますよ。

17. といふところだ/といったところだ

approximately/ about

①彼は毎週ここで練習する訳ではありません。一ヶ月に3、4回といふところだ。

②山田教授の特別講義の参加希望者は、ざっと20～30人といったところでしょう。

18. といえども

even / even if

①健康管理に自信がある山下さんといえども、インフルエンザには敵わなかったようだ。

②いくら子供好きな吉田さんといえども、一人で5人の子供の面倒は見られないよ。

19. と(は)打って変わって

be completely different

- ① ジョンさんは昨日すごく落ち込んでいたと打って変わって、今日は上機嫌になっている。
- ② このプロジェクトを猛反対していた木下部長が前回とは打って変わって大賛成している。一体どうということだろう。

20. (か)と思いきや

I thought ...but ...

- ① 真面目に勉強をやっているのかと思いきや、スマートフォンですずっとゲームをしていたので没収した。
- ② 一日中元気がなかったので体調が悪いのではと思いきや、ただの寝不足で元気がなかっただけだった。

21. ...として...ない

not even one

- ① あの事件が起きて以来、一日として心の休まる日はない。
- ② 陸上部は決勝進出が決まって以来、一日として練習を休まなかった。
- ③ この実験は何度も成功しているので、本番まで何一つとして不安になることはない。

22. とはいうものの/とはい言 条

although ones say ...

- ① 明日までにこの資料をまとめろとはい言ものの、この量を一人でまとめるのは無理がある。
- ② 会長が無事退院したとはい言 条、まだ油断は出来ません。

23. ならいざしらず

I don't know about A but B; A is acceptable, but B

①スキー経験者ならいざしらず、初心者しよしんしゃの山田さんやまだにいきなり上級者じょうきゅうしゃコースを滑すべらせるのは危険きけんだよ。

②アルバイト経験けいけんのある人ひとならいざしらず、新人しんじんの加藤さんかとうに倉庫整理そうこせいりの仕事しごとはまだ早はやいと思います。おも

24. に(は)あたらない

be not equivalent to / be not worth to do something

①今シーズンこんの佐藤選手さとうせんしゅの成績せいせきは群ぐんを抜ぬいていたので賞しょうをもらったと聞いても驚おどろくにあたらない。

②今回こんかいの失敗しっぱいは伊藤さんいとうだけではなく上野さんうえのにも責任せきにんがあるので、伊藤さんいとうだけを非難ひなんするにはあたらない。

25. …に負うところが多い/に負うところが大きい

be largely attributable to

①このピンチのこを乗り越えることが出来たのは社員全員できの頑張りしゃいんぜんいんに負うところが多い。がんば お おお

②私達わたしたちが知りたい情報しをすぐ知ることが出来るのは、インターネットの発展じょうほうに負うところしが大きい。でき はってん お おお

26. におかれまして

in respect of / in regards to/ as for

①大川先生おおかわせんせいにおかれましては、ますますご健勝けんしょうのこととお喜びよろこ申し上げます。もう あ

②貴社きしゃにおかれましては、アテイングループの地域活性ちいきかつせいへの取り組みとくをご理解りかいいただき、さらさらしえんしえんきょうりよくきょうりよくねがねがもうもうあ
更なるご支援、ご協力ごきりきをお願い申し上げます。

27. にかかったら/にかかつては/にかかると

by

- じぶん しゅうりふかのう ちち なお
①自分では修理不可能なものでも、父にかかると直ってしまう。
むづか ま かんせい
②どんなに難しいパズルでも、マイクさんにかかったらあっという間に完成してしまう。

28. にかこつけて

to use as a pretext/ to use as an excuse

- いえ さわ ゆうじん いえ あそ
①家が騒がしいのにかこつけて、友人の家に遊びにいった。
びょうき がっこう やす
②病気にこつけて学校をずる休みした。

29. に照らして

according to …

- やまだ しょうかく えいぎょうせいせき て けんとう
①山田さんの昇格は営業成績などに照らして検討することにした。
こうそく て せいと も ものけんさ おこな
②校則に照らして生徒たちに持ち物検査を行った。

30. …にひきかえ/にひきかえて

in contrast to

- きのう さむ きょう はる あたた
①昨日の寒さにひきかえ、今日は春のような暖かさだ。
うんどうしんけい おとうと ぼく まった うんどう
②運動神経のいい弟にひきかえて、僕は全く運動できない。

31. にもほどがある

to go too far/ to have a limit

- あに ひと へや はい こ ねころ まんが よ かって かし た
①兄は人の部屋に入り込むなり寝転がって漫画を読んだり、勝手にお菓子を食べたりして
ずうずう
いて、図々しいにもほどがある。
ひる はん かし た た す
②あんなにお昼ご飯をおかわりしたのに、おやつにケーキやお菓子を食べるだなんて食べ過ぎにもほどがあるよ。

32. (ただ)…のみならず/のみか

not only…but also

①エミリーさんはただ日本にほんが好きすという気持ちきものみならず、自宅じたくで日本語にほんごの読み方よや書き方かなどかたを勉強べんきょうしています。

②今年ことしの祭りまつは町内会ちょうないかいのみか、交流こうりゅうのある地域ちいきや団体だんたいのみなさまにもご協力きょうりょくいただきました。

33. …ばそれまでだ

if…then it's over

①どんなに頑張がんばって花はなを世話せわをしてきたとしても、時期じきが終わおってしまえばそれまでだ。

②大切たいせつにしまっておいた洋服ようふくでも、穴あなが開あいてしまえばそれまでだ。

34. 羽目になる/羽目に陥る

to end up with (something unpleasant)

①昨日きのう山田くんやまだが掃除そうじをサボそったせいで、連帯責任れんたいせきにんとして放課後ほうかご、教室きょうしつの掃除そうじをやる羽目はめになった。

②先週せんしゅう風邪かぜで休やすんだせいで、クラスかっのみんなが勝手に決めた委員会き いんかいに入る羽目はいに陥はめった。

35. まみれ

to be covered with

①倉庫そうこの整理せいりを頼たのまれたので倉庫そうこへ行いったらほこりまみれでとても息苦いきぐるしかった。

②犬いぬの散歩さんぽに行いったら、犬いぬが水みずたまりに飛び込とんで泥どろまみれになってしまった。

36. めく

to show sign of

- ① 都会の夜空と違い、この夜空はきらめく星がとても美しい。
② 春になって庭の木や花が色めいてきて、心が躍った。

37. …や/や否や

as soon as

- ① 姉がお菓子の袋を開けるや、母が素早く手を伸ばしてお菓子を取った。
② 兄が玄関を開けるや否や、甥っ子が勢いよく走りだした。

38. …やしない/はしない

not (empathic negative)

- ① どんなに私たちが仕事を早く終わらせたとしても、鈴木さんの仕事が終わらなければ家に帰れやしない。
② 父にどんなに感動する本や映画を見せても泣きはしなかった。

39. を押して/を押し切って

in spite of …

- ① 無理を押して仕事に行く。
② トニーさんは両親の反対を押し切って日本で料理の勉強をし、店を開いた。

40. …を蔑ろにする

to ignore / to neglect

- ① 同級生や仲の良い人の意見ばかり採用して下級生の意見を蔑ろにするのは良くないことだと思ったので顧問に相談することにした。
② せっかくアドバイスをもらっているのだから、それを蔑ろにしてはいけないよ。

41. …をなおざりにして

to neglect / to do not treat one's work seriously

- かいぎしりょう ちょうさけっか しりょう つか
①この会議資料は調査結果をなおざりにして、とても資料として使えるものではない。
ぶかつ あそ べんきょう そつぎょうで き
②部活と遊ぶことばかりして勉強をなおざりにしていると卒業出来なくなるよ。

42. …を踏まえ/を踏まえて

according to / on the basis of…

- しゅうけいけっか ふ つぎ かいぎ ぎあん かんが おも
①このアンケートの集計結果を踏まえ、次の会議の議案を考えようと思います。
げんじょう ふ ぶ ぶひ わた き
②現状を踏まえて、どの部にどのくらい部費を渡すかを決めなければなりません。

43. …を振り出しに

with …as a start

- おかだ さくひん ふ だ ゆうめい ひゃっかてん
①岡田さんの作品はフリーマーケットを振り出しにどんどん有名になり、ついに百貨店
さくひん なら
に作品が並ぶようになった。
すずき じたく ふ だ じてんしゃ にほんいっしゅうたび で
②鈴木さんは自宅を振り出しに、自転車で日本一周の旅に出かけた。

44. …をよそに

in spite of

- まじめ はな あ ざつだん
①真面目にグループで話し合っているAグループをよそに、Bグループは雑談ばかりしている。
たむら どうりょう かぞく しんぱい のぐちかちょう たむら しゅっちょう い わた
②田村さんの同僚や家族の心配をよそに、野口課長は田村さんに出張を言い渡
した。

45. …を経て

through / by way of…

- ぼく やく ねん てがみ と へ あこが わたなべせんせい あ
①僕は約3年のメールや手紙のやり取りを経て、やっと憧れの渡辺先生に会うことが
でき
出来ました。
ねん しゅぎょう へ じぶん じもと みせ
②ポールさんは10年の修行を経て、自分の地元にお店をオープンさせました。